

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム めぐみ首里 1

作成日 : 令和 5 年 12 月 22 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点・課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	12	法人全体で働きやすい環境づくりに努めているが、職員の人員配置が指定基準を満たすシフトが組めるよう、人材確保が望まれる。	安定したシフトを組めるように人材確保に努める。	広島の本社人事部と情報共有しながら引き続き職員募集を行う。応募前見学も積極的に受け入れていく。	6 か月
2	40	職員は利用者と同じ食事を摂っていない。家庭的な生活の中で、利用者と職員が同じものを同じ場所で一緒に食べるという意義を理解し、一緒に食事を楽しめる環境づくりの工夫が望まれる。	利用者と職員が家庭的な雰囲気の中で、一緒に食事やおやつを作ったり食べたりなど、利用者の楽しみ、活力、励まし、活力となる時間を設けていく。	手始めとして、午後の時間に利用者がメイン、職員がサブとなり、首里名物の「の一まんじゅう」づくりを行い、利用者と職員と一緒に食べて楽しむ。	1 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。